

令和 8 年度

東北医科薬科大学大学院薬学研究科  
薬学専攻博士課程

学生募集要項

一般入学試験

(一次募集・二次募集)

社会人入学試験

## 目 次

- P.1 ディプロマポリシー, カリキュラムポリシー, アドミッションポリシーについて
- P.2 入試日程
- P.2 募集分野
- P.2 出願手続等
- P.4 納付金
- P.4 問合わせ先
- P.5 主な研究テーマ
- P.6 一般入学試験
- P.8 社会人入学試験

# 【 薬学専攻博士課程 】

薬学専攻は、薬剤師を目指し医療の現場で活躍する人材の養成を主たる目標としている学部6年制「薬学科」の上に、平成24年4月に設置された博士課程（4年制）です。本専攻のディプロマポリシー（学位授与の方針）、カリキュラムポリシー（教育課程の編成・実施の方針）、アドミッションポリシー（入学者受入方針）は以下のとおりです。

## ○ ディプロマポリシー

本学の教育理念に基づく教育課程の講義、研修、演習、課題研究を通して、以下に示す薬学や生命科学を中心とする専門分野における自立した研究者としての能力を身につけ、所定の単位を修得し、博士学位論文の審査に合格した学生に学位（博士（薬学））を授与します。

1. 薬学・生命科学分野の専門的知識および技能を修得し、国民の健康増進および社会福祉の向上に貢献する能力を身に付けている。
2. 自ら課題を発見し研究を進め、その成果を国際的に情報発信する能力を身に付けている。
3. 研究者、教育者、薬剤師としての高い倫理観を備えている。
4. 生涯にわたって高い研究意欲を持ち続け自己研鑽を積むことができる。

## ○ カリキュラムポリシー

### 1. 臨床的課題の探究と解決

高度先進医療の中で臨床的課題を見出し、薬学の高度な知識と技術を活用し、創薬研究を含めた医療への応用研究を行う。

### 2. 臨床薬学研修を通じての薬物治療の実践的能力と臨床的課題解決能力の修得

医療機関での「臨床薬学研修Ⅰ」を選択必修科目とする。診療の現場に主体的に参画することで、臨床薬剤師に必要とされる薬物投与設計、薬効・副作用評価に関する実践的能力を修得する。また、担当症例における臨床経過を論文形式でまとめることで、臨床疑問・臨床課題を抽出し、専門的・学術的視点で考察できる能力を修得する。

### 3. 基礎薬学的な研究力の修得

「演習ゼミナールⅠ」を選択必修科目とする。薬科学専攻の協力研究室と連携することで、それぞれの研究室が主宰する基礎薬学研究を通じ、研究課題の抽出、研究戦略の立案とその実施、課題の解決といった一連の研究力を修得する。

上記3つのカリキュラム・ポリシーに基づく教育は、必修科目および選択科目の履修、並びに選択必修科目の履修を通じて実施される。ディプロマ・ポリシーで掲げる4つの能力を修得しているかを、試験やレポート、グループ討論・発表・質疑応答の態度や内容、および研究論文の完成度などにより総合的に評価を行う。

## ○ アドミッションポリシー

これからの高度先進医療を支え、将来、医療薬学分野での活躍を目指し、研究に意欲のある薬剤師を求めています。薬学部の6年制学科を卒業し薬剤師免許を有している者及び旧課程では薬剤師免許を有し、大学院博士前期課程（修士課程）を修了している者を対象としています。

## 1. 入 試 日 程

| 入 試 区 分                    | 出 願 期 間                        | 試 験 日        | 合 格 発 表 日    |
|----------------------------|--------------------------------|--------------|--------------|
| 一 般 入 学 試 験<br>( 一 次 募 集 ) | 令和7年7月22日(火)<br>～ 令和7年7月25日(金) | 令和7年8月22日(金) | 令和7年9月3日(水)  |
| 一 般 入 学 試 験<br>( 二 次 募 集 ) | 令和8年1月19日(月)<br>～ 令和8年1月23日(金) | 令和8年2月2日(月)  | 令和8年2月13日(金) |
| 社 会 人 入 学 試 験              |                                |              |              |

## 2. 募 集 分 野

|         |                                                                                         |                                                                                        |                                                                                         |                                                                                           |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|
| 専 攻 科 目 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床分析化学</li> <li>・生薬学</li> <li>・薬物動態学</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境衛生学</li> <li>・放射薬品学</li> <li>・薬剤学</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・薬理学</li> <li>・医薬情報科学</li> <li>・薬物治療学</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・機能形態学</li> <li>・病院薬剤学</li> <li>・臨床感染症学</li> </ul> |
|---------|-----------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------|

＊募集分野の研究テーマについては、P.5「6. 主な研究テーマ」をご確認ください。

## 3. 出 願 手 続 等

### (1) 出 願 期 間

上記1. 入試日程の通り。

### (2) 提 出 先

〒981-8558

宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

東北医科薬科大学 学務部教務課 宛

郵送の場合は、必ず書留郵便とし「薬学専攻博士課程願書在中」と朱書きすること。

【 持参の場合 】 受付時間は平日午前9時から午後5時15分までとする。

### (3) 出 願 書 類

志願者は下記の書類を取り揃え出願受付期間中に学務部教務課へ提出のこと。

| 提 出 書 類                                                            | 一般入学試験           | 社会人入学試験          |
|--------------------------------------------------------------------|------------------|------------------|
| ① 入学志願票(本大学院所定の用紙)                                                 | ○                | ○                |
| ② 健康診断書<br>本学在學生は健康診断証明書。                                          | ○                | ○                |
| ③ 卒業(見込)証明書<br>修士課程を修了している者は、修了証明書もあわせて提出のこと。                      | ○                | ○                |
| ④ 学部成績証明書<br>修士課程を修了している者は、大学院成績証明書もあわせて提出のこと。                     | ○                | ○                |
| ⑤ 入学検定料(35,000円)<br>出願書類提出時に納めること。なお、既納の検定料はいかなる理由があっても返付しない。      | ○                | ○                |
| ⑥ 修士論文(写し)および論文内容要旨(2,000字程度)<br>各選考の出願資格(2)に該当する者のみ。(6,7ページ参照)    | ○<br>(該当者のみ)     | ○<br>(該当者のみ)     |
| ⑦ これまでの研究概要(2,000字程度、形式自由)<br>各選考の出願資格(2)または(3)に該当する者のみ。(6,7ページ参照) | ○<br>(該当者のみ)     | ○<br>(該当者のみ)     |
| ⑧ 所属長等の受験許可書(形式自由)                                                 |                  | ○                |
| ⑨ 所属長等の推薦書(形式自由)                                                   |                  | ○                |
| ⑩ 本大学院が選考に必要と判断した書類<br>提出が必要な場合、出願者に別途指示する。                        | ○<br>(指示のある場合のみ) | ○<br>(指示のある場合のみ) |

### (4) 出 願 上 の 注 意 事 項

- ① 出願書類の請求は東北医科薬科大学学務部教務課宛に返信用として180円分の切手を同封のうえ、申込むこと。
- ② 出願書類を郵送する場合は受験票を本人宛に郵送するので、返信用として110円分の切手を同封すること。
- ③ 志願者は、希望研究室責任者と必ず事前に相談すること。
- ④ 志願票の志望教室記入欄は、第1、第2希望の研究室まで記入すること。
- ⑤ 募集要項の詳細については東北医科薬科大学学務部教務課まで問い合わせること。

### (5) 個 人 情 報 の 取 り 扱 い に つ い て

出願書類等に記載されている個人情報、大学院入試事務・統計及び学籍情報管理のために使用される。

## (6) 長期履修制度

本学の規定により、長期履修制度を申請することが出来る。申請については、学務部教務課へ問い合わせること。

※長期履修制度とは、就業、育児、介護等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを認める制度である。

## 4. 納 付 金

令和8年度入学者 納付金一覧表

|       | 博士課程                   | 摘 要     |
|-------|------------------------|---------|
| 入学検定料 | 35,000円                |         |
| 入 学 金 | 200,000円 (100,000円) ※1 | 入学時のみ納入 |
| 授 業 料 | 400,000円 (200,000円) ※2 | 年額      |

※1. 入学金についての ( ) 内は、本学学部卒業者の納付額とする。ただし、博士課程の入学金については本学大学院博士課程前期課程(修士課程)修了者は免除する。

※2. 本学に勤務する職員が本学大学院に社会人入学した場合、当該者からの減免願の申請に基づき、授業料の半額を免除する。ただし、減免の期間は、標準修業年限とする。

## 5. 問 合 せ 先

〒981-8558

宮城県仙台市青葉区小松島4-4-1

東北医科薬科大学 学務部教務課

TEL:022-234-4181 FAX: 022-275-2013

## 6. 主 な 研 究 テ ー マ

| 〔研究室名〕<br>研究室責任者名            | 研 究 テ ー マ                                                                                                                                                                                                          |
|------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 〔臨床分析化学〕<br>教授 藤村 務          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・臨床領域におけるバイオマーカーの探索</li> <li>・マルチオミクス解析を利用したバイオマーカーの探索</li> <li>・ステロイドホルモンの超高感度分析法の開発ならびに体内動態の解析への応用</li> <li>・電気化学センサー（バイオセンサー）の開発</li> </ul>                              |
| 〔環境衛生学〕<br>教授 黄 基旭           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・種々の化学物質による毒性発現機構の解析</li> <li>・メチル水銀による炎症応答を介した脳神経傷害機構の解析</li> <li>・異物代謝に影響を及ぼす環境因子の検索と作用機構解析</li> <li>・生体防御に関わる新規因子の検索とその機能解析</li> <li>・生体防御機能亢進作用を有する新しい医薬品の開発</li> </ul> |
| 〔薬理学〕<br>教授 丹野 孝一            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・脊髄疼痛伝達機構におけるアンジオテンシン系の役割の解明</li> <li>・精神神経疾患動物モデルの作製とその発症機序の解明</li> <li>・生活習慣の乱れに基づく疾患動物モデルの作製とその発症機序の解明</li> <li>・膜結合型プロテアーゼADAM分子による疼痛制御機構の解明</li> </ul>                 |
| 〔機能形態学〕<br>教授 溝口 広一          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・副作用の少ない新規強力鎮痛薬の開発</li> <li>・<math>\mu</math> オピオイド受容体スプライスバリエーションの機能解析</li> <li>・難治性疼痛発現機構の解明</li> <li>・難治性内臓痛の病態解明と治療薬の開発</li> <li>・掻痒のメカニズム解明と特異的治療薬の開発</li> </ul>       |
| 〔生薬学〕<br>教授 佐々木 健郎           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・漢方方剤とその構成生薬の有効成分及び作用機序の解明</li> <li>・モンゴル薬用植物及び東北地方の薬用植物における有用成分の探索と有効利用に関する研究</li> <li>・植物由来の機能性分子を応用した新規保健衛生用品及び医薬品の開発</li> </ul>                                         |
| 〔放射薬品学〕<br>教授 山本 文彦          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・高分子ミセルを用いた核医学分子イメージング剤および核医学治療剤の開発</li> <li>・低分子リード化合物を用いた新規分子イメージング剤開発と機能評価</li> <li>・生体レドックス動態を反映する分子イメージングプローブの創製</li> <li>・放射線耐性細胞の増殖能獲得メカニズムの解明</li> </ul>            |
| 〔医薬情報科学〕<br>教授 村井ユリ子<br>(兼任) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品情報のビジュアル化による各種医薬品情報の体系的解析と臨床応用</li> <li>・機械学習(人工知能)手法を応用した各種臨床検査測定値の組み合わせによる新スクリーニング法の開発および病勢マーカーの創出</li> <li>・レセプト情報、特定健診等情報データベースをはじめとした各種医療オープンデータの探索的解析</li> </ul>  |
| 〔病院薬剤学〕<br>教授 岡田 浩司          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・診療情報および医療ビッグデータを用いた薬物治療の有効性・安全性・経済性評価に関する研究</li> <li>・医薬品安定性の科学的解析と薬物血中濃度を指標とした投与設計の最適化に関する研究</li> <li>・薬剤師による薬物治療の効率・副作用の新規評価方法の開発</li> </ul>                             |
| 〔薬物動態学〕<br>教授 富田 幹雄          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・吸収制御因子修飾による低吸収性薬物の消化管吸収の改善</li> <li>・消化管粘膜バリアの機能解析に基づいた潰瘍性大腸炎の根治を可能とするDDS製剤の開発</li> <li>・有機アニオン輸送体OATP4A1の小腸薬物吸収における役割の解明</li> <li>・経口製剤の吸収制御と消化管毒性</li> </ul>             |
| 〔薬剤学〕<br>教授 我妻 恭行            | <ul style="list-style-type: none"> <li>・痛みの生理の解明とオピオイドの鎮痛作用に関する薬理学的研究</li> <li>・掻痒のメカニズムの解明と抗掻痒薬の薬理学的および製剤学的研究</li> <li>・医薬品の保管状態による成分安定性に関する研究</li> </ul>                                                         |
| 〔薬物治療学〕<br>教授 菅野 秀一          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・医薬品による臓器障害発現メカニズムと防御に関する研究</li> <li>・新規抗がん物質の検索と細胞障害発現のシグナル伝達機構の解明</li> <li>・新規耐性マーカー ARF-GEP 100の発現機構と生理学的意義の解明</li> </ul>                                                |
| 〔臨床感染症学〕<br>教授 藤村 茂          | <ul style="list-style-type: none"> <li>・難治性の細菌感染症に対する新しい抗菌化学療法の開発</li> <li>・各種細菌に対する新しい殺菌システムの構築</li> <li>・抗菌化学療法における耐性菌出現メカニズムの基礎的・臨床的研究</li> </ul>                                                               |

# I 一般入学試験

## 1. 募集人員 3名

## 2. 入試日程

| 入試区分 | 出願期間                           | 試験日          | 合格発表日        |
|------|--------------------------------|--------------|--------------|
| 一次募集 | 令和7年7月22日(火)<br>～ 令和7年7月25日(金) | 令和7年8月22日(金) | 令和7年9月3日(水)  |
| 二次募集 | 令和8年1月19日(月)<br>～ 令和8年1月23日(金) | 令和8年2月2日(月)  | 令和8年2月13日(金) |

## 3. 出願資格

＜薬剤師免許を有する者または取得見込の者で、かつ次のいずれかに該当する者＞

- (1) 大学（医学、歯学、獣医学又は薬学のうち、臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とする修業年限6年の学部又は学科に限る。）を卒業した者（令和8年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 修士の学位又は専門職学位を授与された者（令和8年3月末までに学位を授与される見込みの者を含む）
- (3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和8年3月末までに学位を授与される見込みの者を含む）
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和8年3月末までに学位を授与される見込みの者を含む）
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和8年3月末までに学位を授与される見込みの者を含む）
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年4月1日時点で24歳に達したもの

※1 (2)～(6)に該当する場合は、事前に学務部教務課まで問い合わせること。

※2 出願資格(7)に該当する場合には入学資格審査を行うので、学務部教務課に問い合わせのうえ、必要書類を令和7年6月13日(金)（一次募集）、令和7年12月12日(金)（二次募集）迄提出すること。

## 4. 出願書類

志願者は下記の書類を取り揃え出願受付期間中に学務部教務課へ提出のこと。

- (1) 入学志願票（本大学院所定の用紙）
- (2) 健康診断書： 本学在学学生は健康診断証明書。
- (3) 卒業（見込）証明書： 修士課程等を修了している者は、修了証明書もあわせて提出のこと。
- (4) 学部成績証明書： 修士課程等を修了している者は、大学院成績証明書もあわせて提出のこと。
- (5) 入学検定料(35,000円)： 出願書類提出時に納めること。なお、既納の検定料はいかなる理由があっても返付しない。
- (6) 修士論文(写し)および論文内容要旨(2,000字程度)： 修士論文またはそれに相当するものがある場合のみ
- (7) これまでの研究概要(2,000字程度、形式自由)： 研究歴を有している者のみ(大学院での研究を含む)
- (8) 本大学院が選考に必要と判断した書類： 提出が必要な場合、出願者に別途指示する。

## 5. 入 学 者 選 考 方 法

### (1) 選 考 方 法

外国語(英語)の筆記試験、小論文および面接を総合判定する。

### (2) 試 験 日 程

| 試験日                                                 | 時 間               | 科 目      | 試験場                                                 |
|-----------------------------------------------------|-------------------|----------|-----------------------------------------------------|
| (一次募集)<br>令和7年8月22日(金)<br><br>(二次募集)<br>令和8年2月2日(月) | 9 : 00 ~ 10 : 00  | 外国語 (英語) | 東北医科薬科大学<br>小松島キャンパス<br>〒981-8558<br>仙台市青葉区小松島4-4-1 |
|                                                     | 10 : 30 ~ 12 : 00 | 小論文      |                                                     |
|                                                     | 13 : 00 ~         | 面 接      |                                                     |

## 6. 奨学金制度、リサーチ・アシスタント制度

日本学生支援機構奨学金、東北医科薬科大学リサーチ・アシスタント制度に応募することが出来る。  
奨学金については学生課、リサーチ・アシスタントについては庶務課へ問い合わせること。

## Ⅱ 社会人入学試験

### 1. 募集人員 若干名

### 2. 入試日程

| 出願期間                           | 試験日         | 合格発表日        |
|--------------------------------|-------------|--------------|
| 令和8年1月19日(月)<br>～ 令和8年1月23日(金) | 令和8年2月2日(月) | 令和8年2月13日(金) |

### 3. 出願資格

#### <薬剤師免許を有する者に限る>

研究機関、企業、病院など同種の業種において1年以上（入学時点）勤務しており、入学後も所属長等の許可を得て、引き続き在職できる者で、かつ次のいずれかの条件を満たしている者

- (1) 大学（医学、歯学、獣医学又は薬学のうち、臨床に係る実践的な能力を培うことを主たる目的とする修業年限6年の学部又は学科に限る。）を卒業した者
- (2) 修士の学位又は専門職学位を授与された者
- (3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者
- (6) 文部科学大臣の指定した者
- (7) 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、令和8年4月1日時点で25歳に達したもの

※1 (2)～(6)に該当する場合は、事前に学務部教務課まで問い合わせること。

※2 出願資格(7)に該当する場合には入学資格審査を行うので、学務部教務課に問い合わせのうえ、必要書類を令和7年12月12日(金)迄提出すること。

### 4. 出願書類

志願者は下記の書類を取り揃え出願受付期間中に学務部教務課へ提出のこと。

- (1) 入学志願票(本大学院所定の用紙)
- (2) 健康診断書
- (3) 卒業(見込)証明書：修士課程等を修了している者は、修了証明書もあわせて提出のこと。
- (4) 学部成績証明書：修士課程等を修了している者は、大学院成績証明書もあわせて提出のこと。
- (5) 入学検定料(35,000円)：出願書類提出時に納めること。なお、既納の検定料はいかなる理由があっても返付しない。
- (6) 修士論文(写し)および論文内容要旨(2,000字程度)：修士論文またはそれに相当するものがある場合のみ
- (7) これまでの研究概要(2,000字程度、形式自由)：研究歴を有している者のみ(大学院での研究を含む)
- (8) 所属長等の受験許可書(形式自由)
- (9) 所属長等の推薦書(形式自由)
- (10) 本大学院が選考に必要と判断した書類：提出が必要な場合、出願者に別途指示する。

## 5. 入 学 者 選 考 方 法

### (1) 選 考 方 法

小論文および面接を総合判定する。

### (2) 試 験 日 程

| 試験日         | 時 間               | 科 目 | 試験場                                                 |
|-------------|-------------------|-----|-----------------------------------------------------|
| 令和8年2月2日(月) | 10 : 00 ～ 12 : 00 | 小論文 | 東北医科薬科大学<br>小松島キャンパス<br>〒981-8558<br>仙台市青葉区小松島4-4-1 |
|             | 13 : 00 ～         | 面 接 |                                                     |